

【JHBA ドレッドロック検定】



■持ち込み可能材料■

アフロウィッグ・クランプ・ダッカード・ダブルピン・アフロコーム・リングコーム・かぎ針・水スプレーヤー・タオル(汚れのない清潔なもの2枚以上)・ハサミ・ブレイズジェル類(グルー不可)・ジェルバンド・エクステンション(地毛のカラーに馴染むもので未開封品)・ビニール袋・消毒用ウェットティッシュ(施術前の手指消毒や落とした器具に使用)・定規・タイマー(音消し設定できるもの)

■実技内容■

- ・ウィッグのイヤートゥイヤー前の半頭を使用
- ・センターパートのスタイリング
- ・エクステンションを使用し、15センチ以上のドレッドロックを15本以上の装着

■実技規定■

編み目が目立たず、均等な太さで美しい仕上がりである事。お客様がトラブルなく、1か月程度装着出来る技術である事。ブロックの大きさとドレッドロックスが適切な太さである事。

ブロックが目立たないように配置してある事。

■実技試験制限時間■

90分

■筆記試験内容■

プロフェッショナルとして『ドレッドロックス』を施術するにあたり、必要な毛髪、衛生、カルチャー知識、カウンセリング知識やお手入れ方法。

■筆記試験制限時間■

20分

実技試験のポイント

あくまでもお客様がトラブルなく長期間スタイルを維持できるテクニックが基準です。

本数＝ブロックの大きさに合わせて適切な太さで施術し、リペアが可能なブロックキングあること、重過ぎたり崩れやすすくない事がポイントです。

Copyright © JAPAN HAIR BRAIDERS ASSOCIATION All Rights Reserved.

◆このテキストは『社団法人日本ヘアブレイダーズ協会』がオリジナルで作成したものです。
他サイトでの開示、コピー、譲渡、転売を固く禁じます。